

行政評価シート(事後評価)

コード (27) 4-3-1	事務事業名 自動交付機運用事務	所管部課 市民部市民課(旧市民生活部市民課)
-------------------	--------------------	---------------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	住民票等自動交付機は、地域における窓口サービス拡充の一つとして位置づけられ、利用者の利便性向上とともに、事務の効率化を図り、今後は公共施設の適正配置に配慮しつつ、これまでの実績・市民の要望等を勘案しながら実施するものとする。	<input type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等	
	住民票等自動交付機で請求できる証明書は下記の2とおり。 住民票の写し 同一世帯全員または一部の住民票 印鑑登録証明書 個人の印鑑登録証明書 平成18年度時点で市内5箇所に5台が設置されている。出先機関の3台の稼働時間は概ね9時から17時であり土・日曜日、祝祭日は稼働していない。利用者の利便向上のため今後、適正配置等については、プロジェクトチームを立ち上げて利用時間等の拡大を含め検討していく方針である。	
	13 年度 実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

項目	単位	16年度	17年度	18年度	19年度
事業費(A)		12,170	10,434	10,658	13,769
財源: 国庫支出金・都支出金					
源: 地方債	千円				
内: その他 ()					
財源: 一般財源		12,170	10,434	10,658	13,769
所要人員(B)	人	0.34	0.34	0.34	0.34
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	2,832	2,783	2,775	2,775
臨時職員等賃金(C')	千円				
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	15,002	13,217	13,433	16,544
単位当たりコスト					
(E)=(D)/ (自動交付機設置台数)	千円	3,000	2,643	2,687	3,309

活動等指標	単位	16年度	17年度	18年度	19年度
自動交付機設置台数 実績値	台	5	5	5	5
利用時間を拡大した台数 実績値	台	2	2	2	
(指標の説明・数値変化の理由 など) 住民票等自動交付機合計設置台数(既存5台・平成20年度増設1台) 本庁舎なみの月～金曜日は午前8:30～午後8:00 土・日曜日は午前9:00～午後5:00(第2土曜日を除く)の稼働日及び稼働時間延長による利便性の向上に取り組みの実施台数					
成果指標	単位	16年度	17年度	18年度	19年度
一 自動交付機による交付件数	目標値				
	実績値	52,749	55,539	54,880	
二 自動交付機の利用率	目標値				
	実績値	26	28	30	
(指標の説明・数値変化の理由 など) 一次 自動交付機による住民票と印鑑証明書の発行件数 二次 証明発行の対窓口割合を減少させる。自動交付機交付件数/全体交付件数(自動交付機・出張所含む)					

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	特に実施していない	
	都内26市のサービス水準との比較(平均値、本市の順位など)	<input checked="" type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	平成18年4月1日現在 自動交付機の設置 14市 設置台数 最高5台(西東京市含む4市) 利用率 27.8%(2位) 手数料200円21市、300円3市、250円1市、150円1市、差が有る1市(50円)
	代替・類似サービスの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	外部施設、特にひばりが丘図書館においては、開館時間及び開館日に合わせて稼働しているため、稼働効率が損なわれている。税証明等、他機能の追加。

コード (27) 4-3-1	事務事業名 自動交付機運用事務	所管部課 市民部市民課(旧市民生活部市民課)
-------------------	--------------------	---------------------------

【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等	
事業の優先度(緊急性)	2			<input type="checkbox"/> 拡充	<p>平成19年7月1日から保谷、芝久保公民館及びひばりが丘図書館に設置している住民票等自動交付機の利用時間を、休館日を除き本庁舎設置の住民票等自動交付機と同様の時間に延長する。(一部開館時間の関係で18時まで)同時に手数料を窓口交付300円、住民票等自動交付機200円と差を設け、住民票等自動交付機の利用者数増大と費用対効果を図る。</p> <p>また、平成19年度第1回定例会での「東伏見駅周辺に設置することを含め、今後検討する。」との市長答弁や平成20年度、保谷駅再開発ビル1台増設についてプロジェクトチームを立ち上げて今後検討していく方針である。</p>
事業の必要性	2			<input type="checkbox"/> 継続実施	
事業主体の妥当性	2			<input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し	
直接のサービスの相手方	1			<input type="checkbox"/> 抜本的見直し	
事業内容等の適切さ	2			<input type="checkbox"/> 休止	
受益者負担の適切さ	2			<input type="checkbox"/> 廃止	
市民ニーズの把握	2				

【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等	
事業の優先度(緊急性)	2			<input type="checkbox"/> 拡充	<p>住民票等自動交付機の導入は、市民サービスの向上だけでなく、市民課窓口の軽減化にもつながるものである。他市に比較して利用率は上位にあり、平成19年7月から出先施設に設置している3台の稼働時間を夜間、土・日ともに拡大したことは、市民サービス向上の観点からは評価できる。</p> <p>一方、各自動交付機の交付件数にはばらつきが見られるなど、現在の設置台数・箇所が必ずしも最適とは言い難い面もある。</p> <p>そのため、当初の目標8台の設置に向けては、公共施設のあり方等も考慮しながら、まず、現在の5台の利用状況をスクラップ・アンド・ビルドの視点に立って精査し、その上で増設を検討すべきである。</p>
事業の必要性	2			<input type="checkbox"/> 継続実施	
事業主体の妥当性	3			<input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し	
直接のサービスの相手方	1			<input type="checkbox"/> 抜本的見直し	
事業内容等の適切さ	2			<input type="checkbox"/> 休止	
受益者負担の適切さ	2			<input type="checkbox"/> 廃止	
市民ニーズの把握	2				

【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>二次評価記載のとおり、当面の設置目標数の達成については、既に設置している5台についても、スクラップ・アンド・ビルドの視点に立って精査することが必要である。</p>